乳幼児健康診查





- 1 母子健康手帳を必ず持参してください
- 2 風邪症状(咳、鼻水、発熱など)があるなど、体調の悪いときは、別の日に受診してください
- 3 所要時間は、健康診査が受け付けから2時間~2時間30分程度、歯科健康診査が受け付けから 1時間~1時間30分程度です
- 4 健康診査はアンケートに記入の上、持参してください
- 5 指定された会場以外で受診を希望する場合は、1週間前までに祖父江町・平和町に在住の方は健康推進課へ 祖父江町・平和町以外に在住の方は保健センター祖父江支所(ぐ97-7000)へ連絡してください
- 6 歯科健診を受ける方は、歯みがきをしてから出掛けてください
- 7 全て無料です

間健康推進課 €21-2300

健康診査

名称	日時〔対象	受付時間・内容		
石 柳	祖父江町・平和町以外に在住の方	祖父江町・平和町に在住の方	文的时间, 以 母	
4カ月児健康診査	7月4日金 (R 7. 2. 1~19生) 7月15日似 (R 7. 2.20~3.15生) 保健センター		詳しくは、事前に送付する健診	
1歳6カ月児健康診査	7月7日月 [R 5.11.21~12.9生] 7月18日金[R 5.12.10~31生] 保健センター		案内で確認してください。 指定された受診日の1週間前ま でに届かない場合は、健康推進課	
3歳児 健康診査	7月1日火(R 4.7.1~15生) 7月23日水(R 4.7.16~31生) 保健センター	7月28日(月) 〔R 4.6~7月生〕 保健センター祖父江支所	へ問い合わせてください。	

歯科健康診査

※詳しくは № 2317 を確認してください

	名称	日時〔対象〕・場所	受付時間	内容	
	101/101	口时〔刘家〕。场川	文的时间	四台	
祖父江町・平和町以外に在住の方が対象	0歳児 歯科健康診査	8月21日休 [R 6.12月生] 保健センター	午後0時45分~1時10分 118月14日休までに、市ホームページの 申込フォームから健康推進課へ		
	1 歳児 歯科健康診査	7月10日休 [R 6.7月生] 保健センター		歯科診察、栄養指導、 歯みがき指導、フッ 素塗布(希望者のみ)	
	2歳児、 2歳6カ月児 歯科健康診査	7月3日休 〔R 5.7月生・R 5.1月生〕 保健センター	午前9時15分~10時		
祖父江町・ 平和町在住 の方が対象	総合歯科 健康診査	8月20日(x) 0歳児〔R 6.12月生〕 保健センター祖父江支所 7月29日(x) 1歳児〔R 6.7月生〕 2歳児〔R 5.7月生〕 2歳6カ月児〔R 5.1月生〕 保健センター祖父江支所	【0歳児】 午後1時45分~2時 ■8月13日州までに、市ホームページの 申込フォームから健康推進課へ 【1歳児】 午後0時50分~1時 【2歳児、2歳6カ月児】 午後1時15分~1時30分	<mark>誘</mark> 歯ブラシ(0歳児・ 1歳児は不要)、 コップ、タオル、 洗たくばさみ	

休日急病診療



当直医療機関(右表)の受付時間

土曜(内科)午後1時~4時30分 日曜、祝休日(外科)午前9時~午後4時30分

休日急病診療所 (36-3006)

診療科目 内科・小児科

受付時間 午前9時~11時30分 午後1時~4時30分

※健康保険資格確認書類(マイナ保険証など)と 現金をお忘れなく

土曜は休診です 当直医療機関へ



所在地 中野宮町60

上記の受付時間外、平日夜間に急病で困ったときは 県救急医療情報センター(**ぐ** 0586-72-1133。平和 町在住の方は (*0567-26-1133) へ

外 科		内 科	
	7/5生	吉田内科循環器科 C 23-8211	
よう泌尿器科・皮フ科	7/6回	休日急病診療所 ※左図参照	
	7/12(土)	やまかみ内科循環器科 ぐ 36-7778	
こんどう整形外科 ぐ 22-5355	7/13(日)	休日急病診療所 ※左図参照	
	7/19生	荒尾内科·耳鼻咽喉科 C 34-3111	
みやた整形外科 ぐ 34-5055	7/20回	休日急病診療所 ※左図参照	
山村外科 C 32-1845	7/21俶		
	7/26生	わたなべ医院 ぐ 97-7888	
六輪病院 ぐ 0567-46-3515	7/27(B)	休日急病診療所 ※左図参照	

の生活や遊びの様子を 公開しています!



片原一色保育園

きれいなアゲハチョウになるといいな~!

散歩中にアゲハチョウの幼虫を見つけ、部屋で飼育することにしました。黒色の幼虫から脱皮して、 緑色の幼虫に成長し、さなぎになる姿を興味津々で観察しています。自分たちで図鑑を持ってきて調 べたり、出てきた触覚のにおいを嗅いで「くさい!」と驚いたり、葉っぱを食べてうんちをする姿に 「うんちでてきた!」と友達に報告したりする姿が見られました。「どうして?」「どうなるのだろう?」

うことができます。命を 大切にする気持ちが育つ ことを期待し、今後もい ろいろな生き物に触れる 機会を作っていきたいと 思います。





16 広報いなざわ 令和7年(2025年)7月号 広報いなざわ 令和7年(2025年)7月号 17